



Pick up Event | おすすめイベントのご紹介

初心者さん向け動画作成講座

昨年度大変好評をいただいた本講座、今年も開催が決定しました。

本講座のゴールは、団体活動の様子をわかりやすく伝える動画を簡単に作ること。Windows10に標準で入っているアプリ「フォト」を使用するので、お金をかけずに始められるのも魅力の一つです。新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、思うように活動ができない状況にありますが、団体活動の魅力を多くの人に伝えられる動画発信など、今までなかなか手を付けられなかったことに挑戦する機会にもなります。活動の幅を広げていく一助に、ぜひ本講座を活用ください。



スケジュール

9/28(火)

10時～12時／
14時～16時の2部制



詳細・申し込みはこちら



講座のプログラム

- 講師による動画制作のデモンストレーション
- 自分のパソコンで実際に動画を作成
- お互いの動画を視聴し、講師より講評・アドバイス

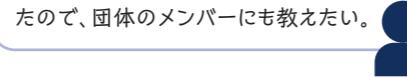


昨年度の受講生の声

私が用意したのは静止画の写真だけ。BGMも動画の演出も「フォト」で簡単に付けることができ、動画制作への心理的ハードルが下がった!



動画制作が初めてだったけど、とても分かりやすかった。サポートしてもらひながら1人で作ることができて自信がついたので、団体のメンバーにも教えたい。



CHECK!

昨年度の開催の様子がわかる
(開催レポート)は
こちらからご覧いただけます



Event Schedule

夏期特別
講座開催

ファシリテーション基礎講座受講生対象
対話の実践～ファシリテーションを行う～

8/21(土)10時～12時
@オンライン



申し込みはこちら



※今後予告なく講座内容等が変更になる場合があります。最新情報はサポートオフィスのHPでご確認ください。



町田市地域活動
サポートオフィス

info@machida-support.or.jp

町田市地域活動サポートオフィス

公式SNS 更新中



www.machida-support.or.jp

受付時間 月曜日から金曜日 午前9時から午後6時
(毎月第三水曜日は午後5時まで)



まちだづくりのコミュニケーション誌

サポートオフィス通信

vol.20

2021.8

TAKE FREE



昨年度開催
の様子

今月のコンテンツ

最近サポートオフィスでは、万全の感染症対策を講じ、活動団体の拠点へ訪問を行っています。コロナ下でも工夫をしながらいきいきと活動されるみなさんの姿を拝見し、市民活動の灯をともし続けることが地域での住みやすさに多大な影響を及ぼすことを感じます。今号では、各団体の訪問レポートやサポートオフィスが行っている団体運営のサポートを中心にお届けします。



Visit

団体訪問レポート

REPORT 01

みんなの居場所 「ぼくはぼく」



▲「ぼくはぼく」のみなさんとサポートオフィス職員。左から2人目が代表の松並さん。



さまざまな人がくつろぎ楽しみながら、 障がいを知ることもできる 飲食店兼コミュニティースペース



昨年度サポートオフィスが開催した「まちだづくりカレッジ2020年2期」の受講生である「ぼくはぼく」のみなさんから、講座内で策定した事業計画に描いていた(居場所事業)が実現したと聞き、オープン初日に訪問しました。

店舗名は、みんなの居場所「ぼくはぼく」。ハンディのある方ない方、シニアの方、地域の方々、お子さん、ママ・パパなどみんながくつろぎ楽しめる場として、鶴川団地センター名店街内にあるプラスハートカフェの店舗を借り、17:30～21:00の時間帯で開業。

メニューはパスタ、ドライカレーなどすべて温野菜とスープ付き。飲み物も種類が多く、めずらしい味のクリームソーダも飲めます。

今後はイベントやワークショップなどの開催にも挑戦していくそうです。小さな居場

代表の松並朱さんからのメッセージ

「自分は自分でいいんだ」と思える社会を作りたい、その第一歩として開業したみんなの居場所です。まちだづくりカレッジでメンバーと共にああでもない、こうでもないと話し合いながら事業計画を作る中で、「自分たちの想いをどんな言葉に落とし込めば多くの人に届くのか?」をつかんでいきました。挑戦の楽しさを噛みしめながら、頑張っていきたいと思います。

店舗情報

営業時間 毎週 金・土・日 17:30～20:00(ラストオーダー 19:30)

アクセス 町田市鶴川6-7-4-110(鶴川団地センター名店街)

小田急小田原線 鶴川駅よりバス8分(センター前下車)

団体プロフィール

名 称 ぼくはぼく
連絡先 matsunami.1299@gmail.com
H P <https://bokuhaboku.cafeblog.jp>



REPORT 02
町田・ワーカーズまちの縁がわ小山田桜台
(ほっとスペースさくらさくら)

誰でも気楽に立ち寄れる、 おしゃべりと憩いの場

ほっとスペースさくらさくらは、地域で採れた素材をふんだんに使った手づくり惣菜やパンなどを販売。毎日たくさん的人が訪れています。また、地域の人の「あれやりたい」、「これやってほしい」を実現する場でもあり、訪問した日は「ワクチン接種予約サポート」の看板が立っていました。5月からは子ども食堂「さくらんぼう」もスタート。こちらも地域の若いお母さんたちの「やりたい」の声から実現した取り組みです。オープンから8カ月。人々の想いや困りごとへのあたたかい手助けが自然に交差する、地域になくてはならない居場所になっています。

さくらさくらの木野さん、大谷さん登壇イベント

さくらさくらの木野直美さん、大谷和子さんにお話しいただくイベント「わたしたちのことばで語り合うSDGs～SDGsを草の根から考える～」を8月23日に開催します。地域に根差した活動をしているみなさんが、地球規模の目標をどう捉え実践しているか、何を課題と感じているかなど赤裸々にお話しいただきます。

詳細・お申込みはこちらから▶

地域に溶け込みながら、 多世代がつながり合える心地よい空間

▼「手を切らないように」と相原JAO会のみなさんが温かく見守る中、少しづつ竹を削りながら竹とんぼを成型する子どもたち。遠くに飛ばすために翼の左右を均等に削るのは想像以上に大変そうな様子でした。



町田市中町にある「COMMUNE BASE マチノワ」を拠点にフリースクールを運営している探求フリースクール・マチラボ代表の広田悠大さんからの「自然の中でスクールに通う子どもも活動できる場所を探している」とのご相談に、サポートオフィスが相原JAO会をご紹介。今回の訪問では、ご紹介をきっかけに開催することになった「竹とんぼ制作」ワークショップを見学しました。

相原中央公園に併設された炭焼き小屋を拠点に、緑化や炭焼き事業、子どもたちを招いた自然学習などを実施している相原JAO会のみなさん。「人生100年時代、まだまだ青春」といきいきと活動している姿が印象的でした。

炭焼き小屋前のワークスペースで、竹やナイフの扱い方を教えてもらい集中して作業する子どもたち。最初は緊張していた表情でしたが、完成した竹とんぼを飛ばした時は満面の笑みに。地域に溶け込みながら笑顔の生まれる場を作られている相原JAO会のみなさんの活動が、今後も楽しみです。



団体プロフィール

名 称 特定非営利活動法人相原JAO会
住 所 町田市相原町480番地157
お問い合わせ 042-774-5447

団体プロフィール

名 称 探求フリースクール・マチラボ
住 所 町田市中町3-10-6
COMMUNE BASE マチノワ内
H P <https://machida-labo.com/>



Information

サポートオフィスからのお知らせ

団体運営のご相談を受け付けています

お気軽に
ご相談
ください

私たちサポートオフィスでは、まちの困りごとに取り組む組織や人のサポート、多様な主体の協働のコーディネートなど、下記4つの事業を軸に展開し、地域における課題解決の取り組みの充実や拡大を目指しています。
サポートオフィススタッフが相談を随時お受けしておりますので、ぜひご活用ください。
現在はオンラインでのご相談も行っています。オンライン会議が初めての方には事前に操作方法をお伝えします。

つくる

団体・活動の立ち上げ支援

「NPO法人の法人格をとるためにどうやって仲間集めをすればよいか」、「活動資金はどうやって調達したらよいか」 「団体立ち上げに向けて、何から準備していけばよいか知りたい」といった、組織や事業の担い手の立ち上げをサポートします。



ささえる

組織運営サポート

継続的に力強く活動を進めるためには、組織力を高めたり、事業や資金調達の計画を作成したり、それらを実行する力が求められます。サポートオフィスでは非営利団体に特化した講座の開催、情報発信、個別相談などを通じて運営の支援を行っています。



つなげる

協働支援

多数の団体と目的を共にし協働することで、団体単独で行うよりもスケールの大きな活動をすることができます。「地縁組織とつながりたい」「行政と協働したい」「他分野の団体と連携したい」といった、多様な連携と協働の場づくりをサポートします。



町田市地域活動
サポートオフィス

かえる

変革支援

つくる、ささえる、つなげるといった事業を通じて、地域や社会の課題解決、新しい社会づくりに向けて地域や社会の変革を後押しします。そうした変革に必要な調査や情報収集にも取り組んでいます。



具体的なご相談事例

- 法人を設立したい。法人格は何を選択すればよいか?
- 地区協議会と地区社協の違いを知りたい。自団体はどちらに所属すればいいか知りたい。
- 新規会員獲得のために情報発信をしたいが、どうやって進めればよいか?
- NPO団体立ち上げの際に必要となる会計のスキルはどの程度のものなのか?
- SDGsの観点を自団体に取り込みたいが、どうしていけばよいのか?
- オンラインイベントの「場づくり」のコツを教えてほしい。
- 販売や団体を知っていただく場を作りたいがどうすればよいか?



団体運営に役立つコラムを 随時更新中です

サポートオフィスホームページの
コラム一覧はこちらからご覧ください



サポートオフィスのスタッフがコラム記事を執筆し、ホームページで公開しています。

〈新米事務局長のつぶやき〉〈元行政マン、現役NPO代表&中間支援組織スタッフの小話〉

〈SDGsビギナーのためのSDGs入門ガイド〉などのコラムの他に、団体運営のヒントとなるお役

立ち情報も公開しています。今後も随時記事を更新していくので、どうぞご期待ください。